



聖日(わかば)礼拝

今週のみことば

わたしがモーセに約束したとおり、
あなたがたが足の裏で踏む場所は
ことごとく、すでにあなたがたに
与えている。ヨシユア記一・三

司会者 渡邊貞雄師 奏楽者 渡邊頼子師

讃美	新282	見ゆるところによらず	—	同
讃美	ひ109	豊かな人生の条件	—	同
祈禱		(お知らせとお祈り)	司会者	
讃美	イ173	救いをば望むや	—	同
お証し		「キリストとの出会い」	北村幸子姉	
聖書		ヨシユア記1 : 1 ~ 9	司会者	
讃美	新516	ヨルダンの彼方に	—	同
説教		「足のウラで踏む所」	渡邊貞雄師	
献金	イ328	人の知らぬ喜びを	北村真理姉	
頌祝	新63	父、御子、御霊の	(起立) 一同	
		祈禱	渡邊貞雄師	

受 = 北村兄 / 操 = 中川兄 / A = 中西兄 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG松阪キリスト教会
TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄
FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子



2023年9月10日 VOL47-37 No.2445 URL <http://matukyo.com/>
Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 本日は予定内容を変更しての「聖日(わかば)礼拝」です。お証しは北村幸子姉です。讃美と感謝をささげよう。
- ▼ 9月号の中部教区・祈りの課題(CCPN誌)が発行されました。ご覧いただき、日々の祈りにお加えください。
- ▼ 現在、津幡教会(石川県)では、6日(水)~11日(月)まで、COGパイオニアチームが奉仕中です。祝福と守りをお祈りください。
- ▼ いよいよJCE7(第7回日本伝

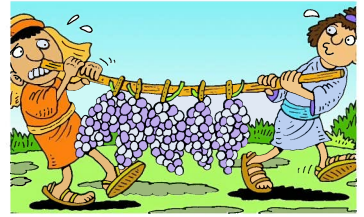
道会議)が、19日~22日まで開催されます。諸集会の準備のために、覚えてお祈りください。

▼ JCE7の一環で9月24日(日)に「東海合同礼拝」が当教会でも開催されます。リハーサルが本日より午後4時からあります。



にれ はみ

2023年9月3日
聖日礼拝
民数記13:1~14:45
「カデシュ・バルネアの失敗」
説教 渡邊貞雄師



イスラエルの民は、カデシュ・バルネアと言うカナンの地に入る重要な地点に到着した。

I、10人の偵察隊の「ただ」

「百聞は一見にしかず」の語があるが、モーセは12部族長による偵察隊を編成し(13:前半)、情報収集を命じた。約束の地カナンの人口、土壌、町、収穫物などの多岐にわたる調査であった。それは40日間にも及んだ。

彼らの10人は果実を見せながら、そこは乳と蜜の流れる素晴らしい地だと報告した。しかしその後「ただ」(13:28)と私見を述べた。豊かな地ではあるがその地には、巨人が住み自分たちはバツタのようで勝利することは出来ないと発言した。おまけに意図的に、悪く言って噂を流し、カナン征服は無理だと結論づけた。

II、ヨシュアとカレブの「ただ」

報告を聞いた民は絶望し、一晚中泣き明かした(14:1)。イスラエルの民は、いつも困難に遭遇するとこのモチーフとなる。エジプトや荒野で死んだ方がいい、家族が殺される、エジプトに帰った方がよい等々。今回は特にモーセとは別に、リーダーを立てて帰ろうとした。

困難に直面して無理だと判断する人

がいる一方、ヨシュアとカレブは信仰によって勝利するとの確信に満ちていた(14:6)。彼らは民に向かい「ただ」(9)「背くな」「恐れるな」「ともにおられる」と、神への積極的な信仰の発言をした。不信仰は①できないことを列挙し、②他者とつるみ、③昔はよかったと愚痴るのである。

III、神さまの「ただし」

神さまも「ただし」と語られた(14:24)。ヨシュアとカレブの信仰を称賛し、彼らの信仰は輝いており、力と確信に満ちて神を信頼する心には揺るぎがなかった。

一方、不信仰がもたらしたものは、
①40年の荒野の生活(14:34)、
②疫病による滅び(霊的な死)(37)、
③不服従による死(40~45)。

新約では「みことばが聞いた人たちに信仰によって結つけられなかったからです」(ヘブル4:2)と説明されている。大切なのは生活の中でみことばが心に留まり、恵みとなり、神への揺るぎない信頼となっていることである。

私たちにも長い人生の旅で、カデシュ・バルネアに直面することがある。その時こそ神への信頼をもって、大胆な勝利への確信をもって前進させていただこう。



「ジェリコの戦い」 カナン エリコ征服の歌

夢見る遙かなジェリコ
 懐かし故郷
 ああいつの日か共に行かん
 ああヨシアと共に
 敵に奪われし
 故郷をさして

 流れは豊かなジェリコ
 ジェリコ ジェリコ 進め
 望むは故郷のジェリコ
 敵は間近ぞ
 おお正義の旗を掲げ
 おおいまこそ行かん
 敵を蹴散らして
 城をわが手に

◎9/6 (水) 祈禱会 ヘブル10:36

頼子師「必要なのは忍耐です」

私たちの人生、信仰の歩みに必要なもののひとつが「忍耐」ではないか。

私たちは神さまに忍耐されてきた。他者にも忍耐されてきた。そして、思い出されても来ない数多くの忍耐の故に、今の私たちがいるのではないか。

なので、自分を忍耐し、他者を忍耐する者でありたいと願う。自分を忍耐できないと、不健康な自己卑下、努力の欠如

へと向かい、他者を忍耐できないと、不健康な比較、育てると言うことに不得手へと向かうようである。実を結ぶ忍耐(ルカ8:15)

信仰の試練から生まれる忍耐(ヤコブ1:3) 御霊の実である忍耐(寛容ガラテヤ5:22)を覚え、働かせていこう。



「今後の集会予定／教会情報」

- ◎9/13(水) 定例祈祷会 (PM7:00)
- ◎9/16(土) 清掃奉仕 (AM9:30)
- ◎9/17(日) 楽しい組会 (AM10:00)
- ◎9/17(日) 聖日礼拝 (AM11:00)

◆ 祈祷会(司)北村姉(説)渡邊師

● 来週礼拝 ヨシュア2:1~24

● 主 題 「救いの赤いひも」

定期集会のご案内

- ◇ 楽しい組会 (日) 午前10:00~10:45
- ◇ 聖日礼拝 (日) 午前11:00~12:00
- ◇ 早天祈祷会 (火土) 朝6:30~7:00
- ◇ 祈祷会 (水) 午後7:00~8:15

来週 の 奉 仕 者

- ◎ 礼拝司会 北村 兄
- ◎ 礼拝奏楽 頼子 師
- ◎ 礼拝献金 中西 兄
- ◎ 受 付 中川 兄
- ▽ 教会学校 随 時
- ▽ ヤ ン グ 随 時
- ▽ さー来る① 当 日
- ▽ さー来る② 当 日
- ▽ さー来る③ 当 日
- ▽ 昼食当番 な し
- ▽ アッシャー 中川 姉
- ▽ S S 入力 真理 姉
- ▽ PPT操作 真理 姉

《《《 2023年 松阪教会スローガン「乗り越える！」(+) (プラス) 》》》
 「ヨセフは実を結ぶ若枝…その枝は垣を越える」 (創49・22)

礼拝の心得

- ① 聖書のヨハネ4:24に「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」とあります。
- ② 始まる時間と5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。
- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心から喜んでおささげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。

